

教科	地理歴史科	科目	地理理解	単位	3～4	学年学科	3年・普通科MS科
使用教科書	東京法令出版 新編地理資料			教科担任		地理歴史科(地理)教員	

科目の目標	<p>(1) 系統地理に関する諸事象や地誌的な事項について、基礎的・基本的な知識を理解するとともに、説明する力を育成する。</p> <p>(2) 国の社会・経済・文化に関する図表や領域の広がりを示す地図の読解、様々な統計資料を読解をすることで、社会事象の地理的な見方・考え方を育成するとともに、多面的に物事をとらえる力の育成を図る。</p> <p>(3) 考察したことを効果的に説明したり、議論したりするなど協働的な活動を取り入れることで、現代社会の課題に対する多面的・多角的な考察や深い理解を促し、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究する力の育成を図る。</p>
-------	--

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	考查
第1学期	4	第1編第1章 地理情報と地図	<ul style="list-style-type: none"> 第1編から第2編までは、系統地理的な内容を整理していくとともに、地図や図、グラフ・表を読解し、人間生活と自然環境とのつながりを論理的に考察する。 第3編では、地域ごとに系統地理的内容を学ぶとともに、他地域とのつながりや現代社会における社会的位置などを、地図や図、グラフ・表を用いて考察する。 第3編において、白地図を効果的に活用することで、地理的事象の空間的な広がりを把握し、地理的な疑問を論理的に考察する。 全ての章において、地図や図、グラフ・表を積極的に活用することで、実生活とのつながりを意識させ、より深い理解を促す。 	教科書や地図帳、統計要覧など、地理探究で購入した資料集を用いる。	中間 考查
	5	第1編第2章 地図と地域調査			
	6	第2編第1章 自然環境			
		第2編第2章 環境問題			
		第2編第3章 農林水産業			
	7	第2編第4章 鉱工業			
		第2編第5章 商業、交通・通信、貿易			
第2編第6章 人口					
第2編第7章 村落・都市					
第2学期	9	第2編第8章 生活文化、民族・宗教	<ul style="list-style-type: none"> 第3編では、地域ごとに系統地理的内容を学ぶとともに、他地域とのつながりや現代社会における社会的位置などを、地図や図、グラフ・表を用いて考察する。 第3編において、白地図を効果的に活用することで、地理的事象の空間的な広がりを把握し、地理的な疑問を論理的に考察する。 全ての章において、地図や図、グラフ・表を積極的に活用することで、実生活とのつながりを意識させ、より深い理解を促す。 	探究的な学びを深めたり、相互に発表したりする場面では、ITCを適宜利用する。	期末 考查
		第3編第1章 世界の地域区分			
	10	第3編第2章 世界の諸地域			
		第1節 東アジア			
		第2節 東南アジア			
		第3節 南アジア			
		第4節 西アジア・中央アジア			
		第5節 アフリカ			
		11			
第7節 ロシア					
12	第8節 アングロアメリカ				
	第9節 ラテンアメリカ				

第3学期	1	第10節 オセアニア		
	2	第3編第3章 日本の諸地域		

●観点別評価

3 観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	諸事象に関して理解し、資料から様々な情報を調べ、まとめる技能を身につけている。	諸事象相互の関連を概念などを活用して多面的に考察したり、それらを効果的に説明したりできる。	知識等の習得に向けて粘り強い取り組みを行おうとしたり、自らの学習を調整しようとしている。
B	諸事象をおおむね理解し、手助けを受けながら、情報を調べ、まとめることができる。	諸事象相互の関連を多面的に考察したり、それらを順序立てて説明したりすることがおおむねできる。	知識等の習得に向けて取り組んだり、自らの学習を調整しようとする姿がおおむね見られる。
C	諸事象への理解が乏しく、資料から情報を調べ、まとめる技能が身につけていない。	諸事象相互の関連を多面的に考察できず、それらを効果的に説明することが難しい。	知識等の習得に向けた取り組みや、自らの学習を調整しようとする姿が見られない。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 定期考査によって出題範囲における知識と技能の習得の状況、思考・判断・表現を評価する。 ○ 課題追究学習の際のレポートを評価のための資料とする。 ○ 学習活動の様子や発表、討論、授業プリントの記述などの内容を評価のための資料とする。 ○ 単元ごとに行う自己評価や振り返りを記入したワークシートを参考とする。 		
評価の重み	$\alpha=0.4$	$\beta=0.4$	$\gamma=0.2$